

2019 年 4 月 19 日

六甲山麓の植物観察&布引の滝 のご案内

自然と文化科 観察委員会

六甲山系は神戸・阪神間の市街地の背後に 30 km にわたって帯状につながる山系です。新神戸駅を出るとすぐに布引の滝が見られます。六甲山は植生が豊かですが、このコースは表六甲でもあり暖温帯の植物が見られます。スタジイやエゴノキ、コアジサイ、タニウツギ、タンナサワフタギなどの花が見られるでしょう。

1) 開催日：令和元年 5 月 31 日（金）

前日夜 17 時の気象庁天気予報で兵庫県南部の午前または午後の降水確率が 60% 以上で中止

2) 集合場所・時間：新幹線 新神戸駅 1 階バス乗り場 午前 10 時

（注）新神戸駅は JR など各社の三ノ宮駅から、神戸市営地下鉄谷上行きに乗換え、一つ目の駅です

3) 観察コース：新神戸駅～ 布引の滝～ 布引貯水池～ 市ヶ原（昼食）～ 大龍寺～ 大師道～ 諏訪山公園～（JR 元町駅） ＜全長 6 km ほど＞

4) 解散場所・時間：諏訪山公園 15 時 30 分ごろ

5) 所持品：昼食、飲料、雨具、ストック

6) 見所

* 見られる植物：コアジサイ、コガクウツギ、ウツギ、エゴノキ、ホタルカズラ、スズシロソウ、ソクズ、ウラジロウツギ、バイカウツギ、ツメレンゲ、ミツバベンケイソウ、メハジキなど

* 布引の滝：雄滝（43m）、夫婦滝、鼓ヶ滝、雌滝の 4 つの滝の総称。崖から滝壺に白布を垂らしたように見えるのが名前の由来。古来貴族や歌人が数多く訪れており、藤原定家らの歌碑がある。

* 布引貯水池：明治 33 年にできた。水道用としては日本最古のもの。外国航路の船はこの水を積み込んで航海した。赤道を通っても腐らない良質の水、コーベウオーターとして有名。

* 大龍寺：768 年、和気清麻呂の創建。空海が唐への留学前に修行、帰国後再び参詣したことで有名な再度山にある。

布引の滝（雄滝）



エゴノキ

